

アーバンスポーツを活用した連携協定



横須賀市



Japan Freestyle BMX Federation

(一社)全日本フリースタイルBMX連盟

2022年4月27日(水)



横須賀市長 上地 克明

連携項目

- ① JapanCup Yokosuka大会の開催
- ② アーバンスポーツの振興
- ③ アーバンスポーツによる地域の活性化
- ④ アーバンスポーツの環境づくり
- ⑤ アーバンスポーツと横須賀の魅力発信

JapanCup Yokosuka大会の開催

大会名称

マイナビJapanCup Yokosuka

開催期間

2022年7月22日、23日、24日(予定)

会場

うみかぜ公園

主催

全日本フリースタイルBMX連盟(JFBBF)

共催

横須賀市

運営

(株)ADKマーケティング・ソリューションズ

開催内容

(1) BMXフリースタイル・パーク

オリンピックも出場予定!
オリンピック種目

(2) BMXフラットランド

(3) 地元ライダーの協力による競技体験会



トップライダーによる学校訪問や体験会を通して、ライダーと直接触れ合うことで子供たちに夢や希望を与える。誰もが気軽にアーバンスポーツに触れることができる環境(見る機会・する機会)を提供し、ファンやライダーなどBMXの関係人口を増加させていく。

具体例

- 横須賀市内の小学校訪問事業(見る機会)
- トップアスリートによる体験会の実施(する機会)



アーバンスポーツによる地域の活性化

スカジャンをはじめとした横須賀の名産品とのコラボレーションや地元商店街との連携により、アーバンスポーツを活用した地域活性化を図る。

具体例

- 地元名産品（スカジャン、ネイビーバーガーなど）とのコラボによる魅力発信
- 大会開催時に地元商店街と連携したイベントの開催（BMX割やスタンプラリーの実施等）



アーバンスポーツの環境づくり

「若者が集うまち」・「アーバンスポーツの聖地」になるべく、誰もがアーバンスポーツを楽しむことができる施設の整備や、一線を退いた選手が活躍できる環境づくりを検討する。

具体例

- 施設整備に関するノウハウの伝授や助言
- 関連民間事業者等とのネットワーク形成などの協力体制構築
- 選手のセカンドキャリアの支援（指導者への転身など）



アーバンスポーツと横須賀の魅力発信

市内イベントでのBMXデモンストレーションや、全国各地で開催されるBMX大会での横須賀市PRブースを設置する。
またBMXだけでなく、スケートボードやダンス等、総合的なアーバンスポーツイベントの開催を目指す。

具体例

- 市内イベントでのデモンストレーションの実施
- 大会開催地における相互のPRブース出展
- 総合的なアーバンスポーツイベントの開催



主な事業内容

- 大会開催
- 体験会・学校訪問
- 指導者育成
- 施設整備の検討

事業効果

- 若年層を中心とした交流人口の増加
- トッププレイヤーの輩出
- アスリートのセカンドキャリア支援
- 新たなイメージの創出

将来像

- アーバンスポーツの聖地化
- 若者が集うまち
- スポーツの関係人口増加
- 関連産業への波及

(一社)全日本フリースタイルBMX連盟

理事長 出口 智嗣

日本におけるBMXフリースタイルの統括組織として、公式戦開催などでBMXの普及・振興を図りながら、地域活性化など社会課題への取り組みにも力を入れる。JFBFで取り組む種目は以下の2種目。



BMXフリースタイル・パーク

東京2020からの新種目
大迫力の空中トリックが特徴!



BMXフラットランド

緻密で芸術的なバランス技が特徴
実は世界で活躍する日本人が特に多い!

BMXフリースタイルの特徴①

街中を競技会場にして、賑わいを創出できる!

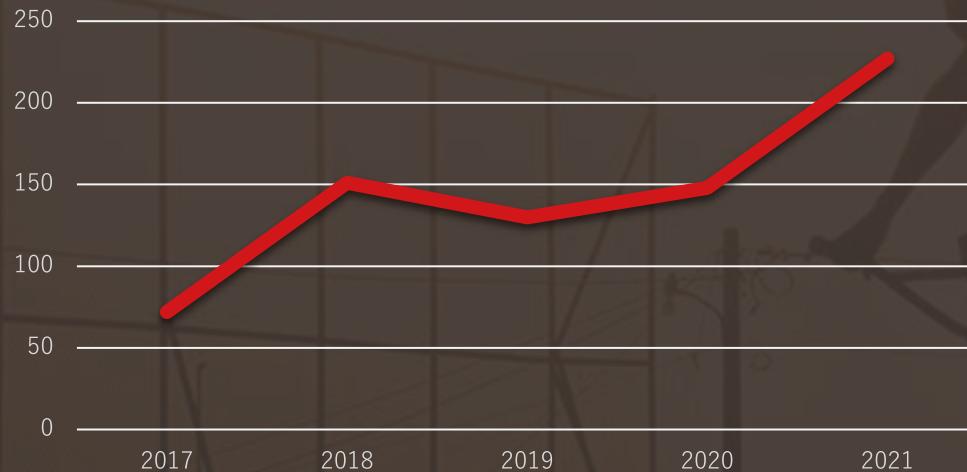


ビール片手に、音楽を聴きながら観戦。ルールが分からなくても楽しめる迫力!

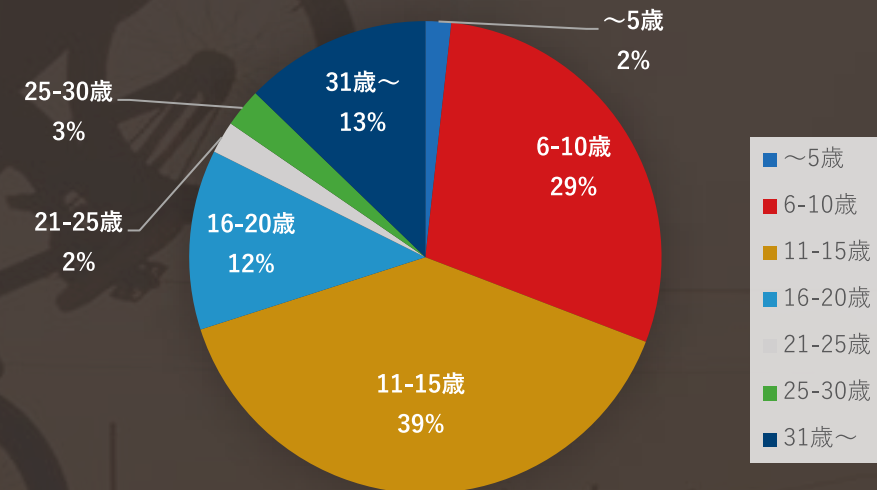
BMXフリースタイルの特徴 ②

20歳以下が80% !小学生を中心に増加

< 選手登録数の推移 >



< 年齢の割合 >



子供から大人まで同じフィールドで楽しめるので、親子で楽しむ方も増加中。
 競技志向だけではないのもBMXの特徴。“遊び”として楽しむ愛好者は、もっとたくさん！
 欧米豪を中心に、世界ではもっと普及している。

BMXフリースタイルの特徴③

世界で活躍する憧れのライダーがたくさん!



BMXフリースタイル・パーク

中村輪夢(なかむら・りむ)
京都市・20歳

2021年 東京五輪5位入賞
2019年 ワールドシリーズチャンピオン
2019年 アジア選手権優勝



BMXフリースタイル・パーク

大池水杜(おおいけ・みなと)
岡山市・25歳

2021年 東京五輪7位入賞
2019年 アジア選手権優勝
2018年 5月ワールドカップ優勝



BMXフラットランド

佐々木元(ささき・もと)
松戸市・36歳

2021年 世界選手権 準優勝
2019年 ワールドカップ3位
2019年 アジア選手権優勝



BMXフラットランド

早川起生(はやかわ・きお)
長岡市・20歳

2022年 X Games Chiba 2022 優勝
2021年 2021年最も活躍した
BMXライダーを決める祭典
「NORA CUP」でFLATLAND
OF THE YEAR2021を受賞

協定締結



横須賀市

JFBF
Japan Freestyle BMX Federation



The background of the slide is a dark, sepia-toned photograph. It depicts a cyclist in a crouched position on a track, likely performing a wheelie or a similar maneuver. To the left, a large, rectangular safety net or fence structure is visible. The overall atmosphere is moody and focused on the sport of cycling.

質疑応答

BMXフリースタイル・パーク



大和 晴彦

Owa Haruhiko



BMXフリースタイル・パーク

内藤 寧々

Naito Nene

BMXフラットランド



中川 きらら

Nakagawa Kirara

BMXフラットランド



早川 起生

Hayakawa Kio

BMXフリースタイル・パーク



大和 晴彦(おわ はるひこ)

横須賀市出身・横須賀市在住。
2002年7月26日生まれ 20歳

国内戦で頭角を現し2019年から強化指定選手として活動。
2021年 国内シリーズランキング4位。
ファッションモデルとしても活躍。



内藤 寧々(ないとう ねね)

神奈川県茅ヶ崎市在住。
2006年1月30日生まれ 16歳

2021年からエリートクラスにクラスアップし、全日本選手権で優勝。
2021年 国内シリーズランキング2位。
強化指定選手として活動。

BMXフラットランド



中川 きらら(なかがわ きらら)

佐賀県佐賀市在住。
2005年 7月13日生まれ 16歳

2021年 全日本選手権エリートクラスに初出場し、優勝。日本の女子フラットランド界に新風を巻き起こした。
2021年 国内シリーズランキング1位。



早川 起生(はやかわ きお)

新潟県長岡市在住。
2002年3月8日生まれ 20歳

2021年 最も活躍した、世界No.1 BMXライダーを決める祭典「NORA CUP」を受賞。
2021年 国内シリーズランキング1位。
X Games Chiba 2022 優勝。

A dark, atmospheric photograph of a cyclist in a crouched position on a track, with a chain-link fence visible in the background. The scene is dimly lit, creating a silhouette effect.

フォトセッション



文化・スポーツ・観光を軸に“新たな”魅力を発信し
誰もが輝ける『カッコいい街』にしていきたいです！

今後の取組みにどうぞご期待ください。



横須賀市

